

# 目 次

巻 頭 言	奈良市音楽療法研究会会長	西沼 啓次	1
I 特別記事			
1. 療育と音楽療法	奈良市音楽療法研究会委員	横林 宜博	2
2. 奈良市の実践活動 VS. 米国 CAM の臨床実験	奈良市音楽療法研究会委員	亥口 勝彦	4
II 事例研究			
1. 奈良市の取り組みにおける音楽療法の実践			
1-1) 高齢者に対する音楽療法			
① 診療所デイケアを利用する高齢者に対する音楽療法		川崎佐和子	6
～セッション場面でみられたコミュニケーション変化についての一考察～			
② セッション構造の変化によって起こった対象者の変容		柚木たまみ	13
～Aさんの他者と自己への受容の拡大～			
③ 病院内におけるエントランスコンサート		渡邊 静穂	19
～長期入院Aさんの変化～			
④ 脳血管障がい者自主グループ“ハーモニー倶楽部”へのサポート		西村 愛	27
～メンバーの様々な思いを受けとめて～			
1-2) 成人に対する音楽療法			
① 少年犯罪グループにおける音楽療法の経過について		松本佳久子	33
～「キレル」ことに関する語りを通じたAの変化～			
② 男性に対して強い拒否反応を示すAさんに対する集団音楽療法の試み		觸澤アトム	51
③ 精神障害者S小規模授産施設における音楽療法		山田亜希子	57
～地域とのつながりを目指した集団セッションより～			
④ 脳内出血後遺症のある男性Aさんに対する音楽療法		浅井 倫子	63
～意欲の向上からより豊かな生活を目指して～			
1-3) 子どもに対する音楽療法			
① 小学校障がい児学級における小集団セッションが育んだ仲間への意識と自己コントロールする力		石川千佳子	70
～脳原性運動機能障害のあるAちゃんの活動にとりくむ姿の変化～			
② 自閉症児Aくんととの音楽療法		井内 江梨	80
～小学校障がい児学級での取り組みから～			
③ 心身障がい児母子通園訓練室での音楽療法		梅木 佳子	85
～母子セッションの意味を考える～			
2. その他の実践			
① A病院における音楽療法の取り組み		中村美砂子／西村ひとみ／上田 英子	91
～介護・医療療養型病棟での音楽療法の定着を願って～			
② 地域に密着した中高年の生きがい、ふれあいの場の提供		下村 篤子／小橋 弘子	98
～集団の中の男性A氏の変化について～			
III 事業報告			
1. 奈良市音楽療法士および奈良市音楽療法ボランティアの派遣			
2. 地域交流活動			
3. 音楽療法の研究並びに普及			
4. 奈良市の音楽療法 2003	奈良市社会福祉協議会	音楽療法推進室室長 荒井 敦子	110
IV 資料			
・「臨床音楽療法研究第6号」事例研究執筆者一覧			
・奈良市音楽療法研究会委員名簿（査読機関）			
・平成15年度問い合わせ／視察件数一覧			
・研究発表抄録及び研究発表論文			
・編集後記		奈良市音楽療法研究会会長 西沼 啓次	123